

社協 那加三地区だより

やさしい心とおもいやり あなたがひろげる福祉の輪

令和8年 6月15日 No.88

編集・発行



那加三地区
社会福祉協議会



お互いを理解し共助の意識を高めよう

那加三地区社会福祉協議会 会長 吉岡 浩徳

日頃より那加三地区社会福祉協議会への活動にご理解ご協力頂き誠に有難うございます。

さて今年度も福祉活動を通じて地域ぐるみで住みよいまちづくりに努力してまいります。そのために自治会長様、民生児童委員様、近隣ケアの皆様をはじめ地域の方々との連携が大切であり、ご協力を頂きますこと宜しくお願いいたします。

私たち地区社協の活動もひとつひとつは小さな活動ではありますが、学ぶこと、意見を交換すること、体を動かすこと、皆さんで集まることを通じて人と人が触れ合うことの大切さを感じていただき、こうした交流により地域住民の連帯感が生まれ助け合いの心に繋がるのではないかと思います。そうした共助意識が定着するよう今年度も事業活動に努めてまいります。また親子向け事業として「第3回親子わくわく広場」を各務原市総合体育館にて多くの親子同士が交流できる場を開催いたします。是非多数のご参加お待ちしております。

そして今の時期は社協会員費の募集期間になっており、毎年多くの方に一口 500 円のご寄付を頂き事業活動が行われています。しかしながら少しずつ寄付金額が減少しており、事業活動に影響をうけるようになっております。那加三地区の福祉の向上のためにも是非ご協力を頂きますこと宜しくお願いいたします。

校区の皆様へ わが校の福祉教育



「やってみよう」「やってよかった」

那加中学校 校長 奥村 篤

那加中学校には、大切にしている活動の一つに「ボランティア」があります。特別な誰かが行うものではなく、自分でできることを考え、行動に移すことから始まります。子供たちには、活動を通して、自分の行いが誰かの支えになっていることや誰かの役に立っていることなどを感じ、人の立場に立って考えることの大切さや意義を学んで欲しいと願っています。また、誰かのために行動する経験は、「役に立てた」「感謝された」という実感を生み、自己有用感や自己肯定感を高めることにもつながります。さらに、仲間と協力して活動する中では、思いやりの心や助け合う姿勢、お互いのよさを認め合う態度が育まれていきます。

福祉委員会が中心となってボランティア活動の計画や全校生徒への参加の呼びかけを行っています。昨年度も多くの生徒が参加してくれました。今年度も福祉委員会が昨年度以上に様々なボランティア活動を計画し、実施してくれるはずです。「やってみよう」と一歩を踏み出し、「やってよかった」と感じられる体験を積み重ね、自ら考え、行動し、社会の一員として他者と共に生きようとする、温かい心をもった子供たちを育てていきたいと思っております。

今後も、那加中学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いたします。



身近なところにあった福祉 —私たちの学びから—

那加第三小学校 校長 堀 正樹

本校では、那加三地区社会福祉協議会の皆様をはじめとする地域の方々のお力添えをいただきながら、子どもたちが福祉について主体的に学ぶ活動を進めております。

昨年度も、地域のご高齢者の皆様への暑中見舞いや年賀状、「親子わくわく広場」への参加、そして家族への絵手紙を書く機会をいただき、一枚一枚心を込めて言葉を綴る中で、子どもたちは相手を思いやる心や人と人とのつながりの大切さを実感することができました。また、5年生は福祉について考える講話や高齢者疑似体験、視覚障害や介助犬について学ぶ講演、車いす体験などに取り組みました。これらの学習を通して、福祉が自分たちの生活や地域と結びついた身近なものであり、日々の暮らしの中に福祉があることに気づき、自分事として受け止めるようになりました。学習後には、点字ブロックやスロープ、介助犬同伴可を示すマーク、困っている方を助ける人の姿など、日常生活の中に学びとつながる場面を見つけ、子どもたち同士で話題にする姿が見られました。

福祉について学ぶ場や温かな交流の機会を支えてくださる皆様へ心より感謝申し上げます。地域の皆様に見守られ、受けとめていただく経験が、子どもたちの豊かな心を育てる大きな力となっております。今後も那加三小は、地域とともに歩む学校として福祉の学びを大切にしております。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

令和8年度 那加三地区社会協議会総会開催 (4/22) 出席者53名

吉岡会長のあいさつに続き、小・中学校の先生から「地域の温かい支えがあり、子どもたちは元気に学校生活を送ることができています。」と、日々の様子を話していただきました。

議事としては 8 項目の議案を審議していただき承認されました。総会後には各務原市社会福祉協議会についての説明もありました。令和 8 年度も社協の活動計画に従い進めていきます。皆様のご協力を願いたします。



第3回 親子わくわく広場

楽しいふれあいの場をいろいろと計画しています。

是非遊びに来てください。

日時：10月4日(日) 10:00~14:30

場所：各務原市総合体育館



令和8年度 事業活動計画書

事業活動内容		
4	19(日)	※那加まつり 餅まき
	22(水)	総会
5	17(日)	近隣ケアグループ代表者懇談会
	23(土)	※各務原市近隣ケアグループ研修会
社協会員会費募集の推進 (6/1 ~ 7/31)		
6	15(月)	那加三地区だより(88号)発行
	17(水)	第1回近隣ケアグループ研修会
	下旬	「暑中見舞い」ハガキ発送
8	1(土)	※夏祭り・盆踊り大会
10	3(土)	※各務原市福祉フェスティバル
	4(日)	第3回親子わくわく広場
	11(日)	※那加三市民運動会 チャリティーバザー(雨天:12日)・搬入9日(金)
	25(日)	那加三ふれあい食事会
	11	17(火)
11	20(金)	※各務原市福祉大会
	下旬	「年賀」ハガキ発送
12	6(日)	歳末福祉懇談会
1	12(火)	友愛訪問
3	15(月)	那加三地区だより(89号)発行

※印は地区社協以外の団体主催行事
※常任理事会は、毎月第1火曜日開催

令和8年度 役員名簿

役職名	氏名	住所
理事・顧問	服部 賢一	東亜町
〃	金原 孝	前洞新町3
理事・会長	吉岡 浩徳	西野町1
理事・副会長	高橋 守	門前町1
理事・会計・福祉推進員	森 涼	東亜町
理事・書記・広報委員(兼任)	坂井 達美	吾妻町
理事・広報委員長	丹羽 和子	楽天地町
理事・広報委員	石松 陽子	吾妻町
理事・福祉推進員	信田 充康	本町
理事・実行委員長	宇野 澄美夫	前洞新町1南
理事・福祉協議会・金庫職員(兼任)	篠田 好充	栄町
理事・実行委員	浅野 浩一	吾妻町
〃	長尾 利佳	前洞新町5
〃	長谷川 いづみ	前洞新町3
〃	宮崎 由美子	西野町2
〃	牧田 佳明	太平町2
理事	竹下 明男	西野町1
〃	岩井 洋一	三井北町1
〃	伊藤 明子	前洞新町1北
〃	浅野 貴久江	本町
〃	藤木 晃子	東亜町
〃	堀部 君子	前洞新町3
評議員 監事	山田 浩史	西野町
〃	竹中 啓雅	日之出町
評議員	川上 進	新那加町
〃	近藤 明弘	西那加町
〃	荒井 一泰	楽天地町
〃	篠田 勲	本町

役職名	氏名	住所
評議員	小久保 吉規	東那加町
〃	佐藤 善保	元町
〃	野口 文武	前洞新町1北
〃	浅野 達也	前洞新町1南
〃	川瀬 裕史	前洞新町2
〃	谷口 浩康	前洞新町3
〃	牧田 公生	前洞新町4
〃	水野 昌明	前洞新町5
〃	片岡 正孝	太平町1
〃	松原 信夫	北栄町
〃	高木 康裕	栄町
〃	兼田 達也	南栄町
〃	栗山 眞治	三井北町1
〃	岩井 雄二	三井北町2
〃	岩井 亮	三井北町3
〃	大橋 義弘	日吉町

役職名	氏名	住所
評議員	牧田 洋	本町
〃	宮部 三郎	西野町1
〃	野村 浩介	西野町2
〃	中尾 正剛	楽天地町
〃	菊川 節	西那加町
〃	鈴木 富士子	前洞新町3
〃	武山 瑛子	前洞新町4
〃	木下 恵	三井北町1
〃	平木 道成	東亜町
〃	長縄 美奈	太平町1
〃	池戸 敏幸	三井北町3
〃	奥村 篤	東亜町
〃	堀 正樹	東亜町
〃	巖 晃司	東亜町
〃	竹中 久美子	東亜町
〃	神山 純子	東亜町

令和7年度 収支決算報告書

収入の部

※金額単位円

科 目	本年度予算	本年度実績	備 考
1 地区社協交付金	400,000	362,000	社協会員会費募集額
2 メニュー事業助成金	722,400	714,635	
(1)会費趣旨説明会	13,000	12,606	300円(上限)×参加人数
(2)近隣ケアグループ研修会	30,000	30,000	3万円(上限)3万円以内であれば報告回数の制限なし
(3)ボランティアハウス	282,000	288,000	新那加町・南栄町・西野町1・前洞新町3・三井北町
(4)福祉座談会	30,000	3,789	近隣ケア懇談会他200円上限×参加人数
(5)機関紙発行・地区だより	167,400	165,240	那加三地区だよりNo.85・No.86・No.87 55,080円×3
(6)こどもまんなかサロン事業	0	15,000	第2回親子わくわく広場
(7)ふれあい交流事業	100,000	100,000	限度額10万円
(8)赤い羽根共同募金特別事業	100,000	100,000	①歳末福祉懇談会 ②友愛訪問事業
3 その他の収入	180,000	52,258	運営助成金30,000円・反省会19,000円・預金利息3,258円
前年度繰越金	2,311,113	2,311,113	一般繰越金1,600,110円 災害積立金711,003円
収入合計	3,613,513	3,440,006	

支出の部

科 目	本年度予算	本年度実績	備 考
1 交付金・共通実施事業	270,000	198,137	
(1)事務費	20,000	9,282	配布ファイル・印刷用インク・コピー・封筒・ 証明書手数料等
(2)地区育成事業	200,000	160,125	総会・理事会・常任理事会・監査等 諸会議飲料代等
(3)福祉教育事業	50,000	28,730	那加三小暑中見舞いハガキ・年賀状
2 メニュー事業	928,000	1,001,712	
(1)会費趣旨説明会	13,000	12,606	4月 茶菓子等
(2)近隣ケアグループ研修会	30,000	37,640	6月第1回・11月第2回 茶菓子等
(3)ボランティアハウス	282,000	288,000	新那加町・南栄町・西野町1・前洞新町3・三井北町
(4)福祉座談会	30,000	3,789	近隣ケア懇談会・ボランティアハウス懇談会 茶菓子等
(5)機関紙発行・地区だより	173,000	171,281	那加三地区だよりNo.85・No.86・No.87発行
(6)こどもまんなかサロン事業	0	89,967	第2回親子わくわく広場
(7)ふれあい交流事業	300,000	265,605	食事代・余興等
(8)赤い羽根共同募金特別事業	100,000	132,824	①歳末福祉懇談会 ②友愛訪問事業
①歳末福祉懇談会	65,000	117,326	参加者土産代・飲み物代・講師謝礼・備品等
②友愛訪問事業	35,000	15,498	寝たきり老人・介護者訪問お見舞い品代
3 その他の事業	100,000	40,000	
(1)啓発事業	80,000	30,000	餅まき参加料3万円
(2)渉外費	10,000	0	
(3)助成金	10,000	10,000	那加西民生児童委員会への年間助成金
支出合計	1,298,000	1,239,849	
次期繰越金	2,315,513	2,200,157	一般繰越金1,489,154円 災害積立金711,003円 (定期預金983,668円 普通預金1,216,489円)
合 計	3,613,513	3,440,006	